

【概要】 作業負荷下での相手との距離を変化させたとき、脳波解析を行うことで脳波がどうなるのかを検討した。

【方法】 作業負荷として箱の中にある大豆を箸で別の箱に移動させる作業を2人1組で行った。作業時の脳波を解析する。対人距離が短い実験として2人で1つの箱に豆を入れる作業(状況1)、それぞれの箱に豆を入れる作業(状況2)、対人距離が長い実験としてそれぞれの箱に豆を入れる作業(状況3)、単独で行う作業(状況4)を設定した。

【結果・議論】 図1は $\alpha$ 波の結果を示している。状況3・4は脳波のスペクトル強度が増加しており、また状況1・2は、安静時に近い増減を示していることが分かった。また $\beta$ 波も同様な増減を示した。この結果から作業負荷下で周りに人がいると $\alpha$ 波 $\beta$ 波ともに大きな値を示すことが分かった。

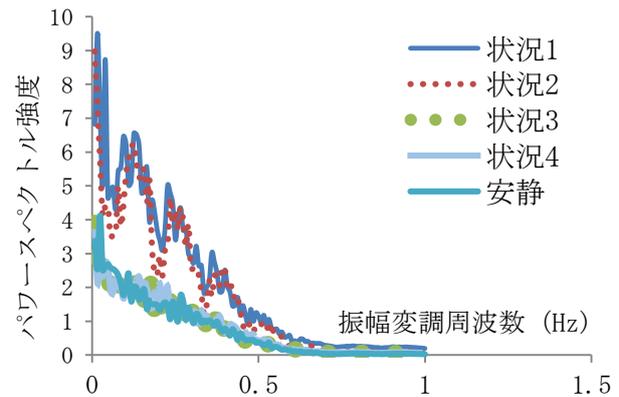


図1. 豆つかみ作業中の対人距離変化実験 ( $\alpha$ 波) の周波数帯の強度比較